

第17回（令和4年度）

# 鶴岡市芸術祭参加公演総括表

『芸術文化でつむぐ鶴岡物語～創る～』

〔35公演44団体の実施報告のまとめ〕

特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会

# 目次

1. 鶴岡市芸術祭運営推進のための会議等	……	1 ページ
2. 参加公演実施状況一覧	……	2 ～ 4 ページ
3. 鶴岡市芸術祭賞受賞団体一覧	……	5 ページ
4. 参加公演実施団体による反省点と来年度への抱負	……	6 ～ 10 ページ
5. 開幕行事(開幕記念公演・展示)へ参加団体の感想等	……	11 ～ 12 ページ
6. 各地域文化祭(協賛事業)実施状況一覧	……	13 ページ
7. 各地域文化祭(協賛事業)の反省点と来年度への抱負	……	14 ～ 15 ページ
8. 鶴岡市芸術祭参加公演数等の推移	……	16 ～ 17 ページ
9. 関連事業など	……	18 ページ

今年度の第17回鶴岡市芸術祭は「芸術文化でつむぐ鶴岡物語～創る～」をテーマに掲げ、9月から12月までの約3か月に渡り、44団体による35の公演や展示が芸術祭参加公演として実施されました。

また、閉幕のつどいは、芸術祭賞授賞式と併せ、3年ぶりに懇親の場を設けた形式で開催し、久し振りに集う仲間との憩いの場を楽しむ機会となり、交流を深める場となりました。

依然、コロナ禍ではありますが、日常の生活を取り戻しながら、文化芸術活動が制限されることなく、心おきなく活動できる日々が一日も早く訪れる事を心より祈念しております。

# 1. 鶴岡市芸術祭運営推進のための会議等

## ❖NPO鶴岡市芸術文化協会 芸術委員会

- ❖第1回 令和4年 6月 8日(水) 午前11時～(にこふる) 『芸術祭開催について』
- ❖第2回 令和4年 7月14日(木) 午前11時～(荘銀タクト鶴岡)  
『芸術祭参加公演、芸術祭協賛金、開幕式典・記念公演について』
- ❖第3回 令和4年12月 9日(金) 午前11時～(荘銀タクト鶴岡)  
『芸術祭賞授賞団体の決定および閉幕のつどいについて』
- ❖第4回 令和5年 2月22日(水) 午前11時～(勤労者会館) 『芸術祭の総括等について』

## ❖第17回鶴岡市芸術祭開幕行事(開幕式典・記念公演)

「芸術文化でつむぐ鶴岡物語～創る～」

- ❖日 時 令和4年9月4日(日) 午後1時30分～午後3時30分
- ・式典 午後1時30分～ ・記念公演 午後2時～午後3時30分 終演
- ・作品展示 エントランスホール
- ❖会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホールおよびエントランスホール
- ❖入場者数 252名
- ❖入 場 料 一般 500 円(\*高校生以下無料) ※協賛者証にて入場可

## ❖第17回鶴岡市芸術祭閉幕のつどい(授賞式・懇親会)

- ❖日 時 令和4年12月24日(土) 午後3時～午後5時
- ❖会 場 東京第一ホテル鶴岡 鳳凰の間
- ❖出席者数 117名

## ❖芸術祭賞選考委員会 (芸術祭賞選考委員21名)

- ❖委員 長 : 後藤和夫
- ❖副委員 長 : 小林健郎、梅津芳春
- ❖委 員 : 小林功、難波正喜、齋藤敬、堀公明、藤間静貴久、伊達克夫、佐藤晃市川清治、五十嵐悦郎、鈴木豊苑、佐藤宗暲、佐藤よし子、佐竹美津子、齋藤健太郎、布川美與子、佐藤嘉男、柿崎泰裕、榊原賢一
- ❖第1回選考委員会 令和4年 7月26日(火) 午前10時～(アートフォーラム)
- ❖第2回選考委員会 令和4年12月 6日(火) 午後 2時～(アートフォーラム)
- ❖部門別小委員会
  - ・邦楽、日舞、民謡・民舞、吟詠部門 : 1 1月17(木)
  - ・洋楽部門 : 1 2月3日(土) ・洋舞、演劇部門 : 11月14日(月)
  - ・展示、茶道、華道部門 : 1 1月15日(火)
  - ・文芸部門(民俗芸能部門含む) : 1 1月8日(火) ～大衆芸能部門は参加公演なし～

## ❖参加公演～特別参加含む～

- ❖参加公演数 35公演(県参加 22公演)
- ❖参加団体数 44団体(県参加 30団体)
- ❖参加人数合計 2,481名
- ❖入場者数合計 16,087名

## ❖協賛事業

5地域  
(藤島・羽黒・櫛引  
・朝日・温海)

## ❖協賛者・協賛金

- ❖協賛者数 640件  
(個人、企業、団体等)
- ❖協賛金合計金額 1,340,000円

## ❖芸術祭賞

- ❖大 賞
  - みんなの音楽会 鶴岡放送児童合唱団定期演奏会  
(主催 : 鶴岡放送児童合唱団)
- ❖準大賞
  - 第60回鶴岡市合同短歌会  
(主催 : 第60回鶴岡市合同短歌会実行委員会)
- ❖優秀賞(3団体) ～芸術祭参加公演順～
  - 如月会水墨画展 (主催 : 如月会)
  - ステンドグラス“光彩”作品展  
(主催 : ステンドグラス“光彩”)
  - 宝生流観世流合同謡曲大会  
(主催 : 宝生流鶴岡五雲会 庄内謡曲愛好会)

## 2. 参加公演実施状況一覧

### 第17回鶴岡市芸術祭特別参加団体公演

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数
1	山琴箏会 第34回公演「紡ぐ」	山形県大正琴・文化箏愛好会	9/19(月)	中央公民館	無料	邦楽	鶴岡	○	50	-	250	
2	鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」	剣聖流剣詩舞鶴岡剣聖会	11/22(火)	中央公民館	無料	吟詠	鶴岡		17	-	200	5

### 第17回鶴岡市芸術祭参加団体公演

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数
1	創立98周年・令和4年度白甕社美術展(公募)	白甕社	8/31(水)~9/11(日)	アートフォーラム	有料	展示	鶴岡	○	124	141	2,095	225
2	第52回錦心流琵琶演奏会	錦心流琵琶全国一水会 鶴岡支部	9/11(日)	中央公民館	無料	邦楽	鶴岡	○	5	-	150	
3	あつみ作品展	温海芸術文化協会	9/16(金)~19(月)	温海ふれあい センター	無料	展示	温海		27	133	80	
4	第20回 田川民話の会 語り市 “んだば、語ってみがの朝暁宿”	田川民話の会	9/24(土)	第一学区コミュニ ティ防災センター	無料	民俗芸能	鶴岡		12	-	70	
5	第57回さゞ波会 民謡と舞踊のつどい	民謡・民舞 さゞ波会	9/25(日)	中央公民館	無料	民謡・民舞	鶴岡	○	30	-	200	
6	ハウオリフラススタジオ17周年 マラマ記念公演	ハウオリフラススタジオ	9/25(日)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋舞	鶴岡		80	-	480	
7	一東書道会鶴岡支部畊雅会 40周年かな書作展	一東書道会鶴岡支部 畊雅会	9/30(金)~10/2(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡		14	48	226	2
8	K×I×Y三人展 vol.3ー時の覚醒ー	K・I・Y	10/1(土)、2(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	3	120	200	5
9	表千家流茶会	表千家同門会 山形県支部庄内地区	10/2(日)	致道館	有料	茶道	鶴岡		141	-	163	1
10	第60回鶴岡市合同短歌会	第60回鶴岡市合同短歌会 実行委員会	10/6(木)	中央公民館	有料	文芸	鶴岡	○	48	48	48	
11	第87回つるおか小品盆栽展	鶴岡小品盆栽会	10/13(木)~15(土)	中央公民館	無料	展示	鶴岡		10	100	210	

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数
12	第59回各流派合同いけばな展	鶴岡市いけばな7流派	10/15(土)、16(日)	アートフォーラム	有料	展示	鶴岡	○	123	130	2,221	64
13	第2回佳興の会公演	佳興の会	10/16(日)	佳興堂	無料	邦楽	鶴岡	○	3	-	31	
14	如月会水墨画展	如月会	10/20(木)~23(日)	中央公民館	無料	展示	鶴岡	○	17	54	250	10
15	朝日俳句・短歌・川柳合同展	朝日俳句の会	10/21(金)~11/3(木)	朝日中央 コミュニティセンター	無料	文芸	朝日		209	235	1,000	
16	ステンドグラス“光彩”作品展	ステンドグラス“光彩”	10/22(土)、23(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	20	129	839	
17	日本九重流鶴城清吟会 第46回吟詠大会	日本九重流鶴城清吟会	10/23(日)	中央公民館	無料	吟詠	鶴岡	○	83	-	260	24
18	第28回飛雲会展	書道研究飛雲会	10/27(木)~30(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	30	55	300	
19	秋季さつき盆栽展	鶴岡さつき盆栽研究会	10/28(金)~30(日)	中央公民館	無料	展示	鶴岡		11	94	200	
20	出羽・大和歴史劇交流公演	出羽庄内市民ミュージカル	10/30(日)	中央公民館	有料	演劇	鶴岡		17	-	260	30
21	日本九重流朝暘清吟会 第146回吟詠大会 「詩歌で迎える良寛の生涯」	日本九重流詩吟学会 朝暘清吟会	10/30(日)	東京第一ホテル鶴岡	無料	吟詠	鶴岡		32	-	250	
22	吉統舞踊学園現代舞踊公演	吉統舞踊学園	10/30(日)	荘銀タクト鶴岡	無料 *全席 御招待券	洋舞	鶴岡	○	30	-	700	12
23	「みんなの音楽会」 鶴岡放送児童合唱団定期演奏会	鶴岡放送児童合唱団	11/3(木)	中央公民館	有料	洋楽	鶴岡	○	40	-	369	
24	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ 第22回定期演奏会	スイング・クレインズ・ ジャズ・オーケストラ	11/3(木)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	22	-	470	45
25	第74回荘内書道展覧会	鶴岡書道会	11/4(金)~6(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	960	960	1,500	
26	遠州流茶会	遠州流茶道山形支部	11/6(日)	アートフォーラム	有料	茶道	鶴岡		60	-	270	12
27	第13回写団はぐろ会員写真展	写団はぐろ	11/9(水)~13(日)	アートフォーラム	無料	展示	羽黒	○	5	54	425	17
28	表現舎刻一刻 「劇・平和を語り継ぐ」	表現舎刻一刻	11/12(土)、13(日)	中央公民館	有料	演劇	鶴岡	○	35	-	572	48

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数	
29	宝生流・観世流合同謡曲大会	宝生流鶴岡五雲会 庄内謡曲愛好会	11/13(日)	東田川文化記念館 明治ホール	無料	邦楽	鶴岡		15	-	30	3	
30	アンサンブル・チコーニア第2回公演 ～西洋音楽との再会・江戸と明治の音楽事情～	アンサンブル・チコーニア	11/13(日)	佳興堂	有料	洋楽	鶴岡	○	5	-	20	2	
31	第20回バウムクーヘン オータムコンサート 2022	バウムクーヘン	11/23(水)	荘銀タクト鶴岡	無料	洋楽	鶴岡	○	98	-	700	10	
32	鶴岡吹奏楽団 第37回定期演奏会	鶴岡吹奏楽団	11/27(日)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	40	-	260	5	
33	鶴岡土曜会混声合唱団 第71回定期演奏会	鶴岡土曜会混声合唱団	12/3(土)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	65	-	788	28	
①当初予定参加公演・団体 【37公演・46団体】 ②うち、中止となった公演・団体 【2公演・2団体】(劇団だいこん座、庄内写真研究会)※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点等による中止 ③実施参加公演・団体 【35公演・44団体】								R4年度 (第17回) 合計	22	2,481	2,301	16,087	548

鶴岡市芸術祭開幕記念行事(式典・記念公演)

公演名称	公演日時および会場	出演(参加)団体	入場者(延) 数	うち協賛者証 入場者数
第17回鶴岡市芸術祭 閉幕のつどい・記念公演 「芸術文化でつむぐ鶴岡物語り～創る～」	9月4日(日) ◇開幕式典 午後1時30分(開場 午後1時) ◇記念公演 午後2時～午後3時30分終演 ◇展示 9/3(土)午後～9/4(日)  荘銀タクト鶴岡 大ホール(式典・記念公演) エントランスホール(作品展示)	<b>【記念公演】</b> 松根塾獅子天狗舞伝承班 山形県大正琴・文化箏愛好会&こども文化クラブ ハウオリフラススタジオ&こども文化クラブ 出羽庄内市民ミュージカル 即興音楽舞踏セッション 山形県立鶴岡北高等学校音楽部  <b>【展示】</b> 庄内写真研究会 鶴岡市さつき盆栽研究会、 ステンドグラス“光彩”  <b>【華道】</b> 古流松應会庄内支部	252	48
♡入場料：大ホールでの開幕式典・記念公演(一般500円 / 高校生以下無料 ※協賛者証で入場可)、エントランスホールの展示作品(入場無料)				

### 3. 鶴岡市芸術祭賞受賞団体一覧

※優秀賞:芸術祭参加公演順

	公演名	主催	代表	部門	受賞理由
大賞	みんなの音楽会 鶴岡放送児童合唱団定期演奏会	鶴岡放送児童合唱団	伴 和香子	洋楽部門	コロナの影響を受けながらも一生懸命練習に取り組んだ、団員の熱意が伝わる素晴らしい演奏会であった。作曲家信長貴富先生の委嘱作品全4曲の初演披露で、子どもたちの生きいきとした美しい歌声がホールに響き渡り、平和を願うオリジナル音楽劇の熱演とともに、レベルの高さも見事と言える舞台であった。音楽文化を支える小さな子ども達の大きな力に、感謝の拍手を送り讃えたい。
準大賞	第60回鶴岡市合同短歌会	第60回鶴岡市合同短歌会 実行委員会	担当 市川 照夫 (きたぐに短歌会)	文芸部門	第60回の節目にあたり、会員一同の熱気が感じられ、講師の方の丁寧な指導と適確な批評の功もあり、大変盛り上がった歌会でした。初めての企画として、歌人「斎藤茂吉翁」の一生を琵琶語りで演じるなど工夫を凝らした構成も良かった。会員相互の「繋」を大切にしながら、自信と誇りを持って生涯短歌を愛し続け、文化のまち鶴岡の一端を担う気概を示す歴史の重厚さを感じる短歌会であった。
優秀賞	如月会水墨画展	如月会	梅本 幸仙	展示、茶道、 華道部門	水墨画の色紙から屏風まで50数点の展示。四季折々の庄内の風景と山水、花鳥等を水墨画独特の濃淡・ぼかしの古典的な技法で表現された多様な作品がバランスよく展示され、見る人を楽しませてくれました。特に全国水墨画展入選作品は迫力があり素晴らしかった。東洋画と西洋画が融合した表現に、今後の新たな発展を期待したい。
	スタンドグラス“光彩”作品展	スタンドグラス“光彩”	布川 美與子	展示、茶道、 華道部門	芸術祭初参加の団体であるが、開催期間中の入場者も大変多く、ファンタジックな美しい世界を人々が待ち望んでいたことを感じさせる作品展であった。作品点数が多いなかで、展示構成・内容にも工夫がみられ照明による演出も良かった。従来のヨーロッパの大聖堂にみられるスタンドグラスのイメージから、私たちの身近な生活空間を彩るものとして認識を深めてくれた。
	宝生流観世流合同謡曲大会	宝生流鶴岡五雲会 庄内謡曲愛好会	担当 相馬 一廣 (庄内謡曲愛好会)	邦楽、日舞、 民謡・民舞、 吟詠部門	能楽の伝統を継承し、鶴岡五雲会の素謡・鞍馬天狗・竹生島・連調、羽黒水謡会の加茂・仕舞に合わせ笛・大鼓・小鼓等が加わり賑やかな舞台となった。特に大鼓の音色や謡、動作には長年の精進によって磨かれた気韻や風格が感じられ、精神性の高い見事な公演であった。今後、能楽を広く知ってもらうための手立てを工夫しつつ、一層の取り組みの強化を期待したい。

## 4. 参加公演実施団体による反省点と来年度への抱負

※公演内容は芸術祭参加申込み時点での予定であり、実際の公演内容とは異なる場合があります。

【第17回鶴岡市芸術祭公演一覧プログラム掲載順】

### 第17回鶴岡市芸術祭特別参加団体公演

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
特1	山琴箏会 第34回公演「紡ぐ」	テーマは「紡ぐ」。鶴岡市芸術祭大賞を受賞した昨年公演最後のステージタイトル紡ぐを引き継ぎ、今年の公演は14曲・全6ステージを披露	山形県大正琴・文化箏愛好会	鶴岡市芸術祭大賞、県民芸術祭奨励賞をいただいた第33回記念公演。応援いただいた方への感謝を忘れず、毎年毎年紡いでいく事を心掛け、第34回公演にのぞみました。こども達との演奏や飽きのこないステージ創りを目指しました。	来年度は35周年という記念の年。テーマは「縁(えん)」。昨年の紡ぐ～縁へと多くの方のご縁を大事に、ゲストを迎えての記念公演を予定しております。お客様と一体となれる、楽しく笑顔になれるステージ創りを目指します。
特2	鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」	激動の幕末、命を燃やした男たちの「ひと言」を構成舞とし、2時間20演目剣聖流剣詩舞の魅力を探りひろげる	剣聖流剣詩舞 鶴岡剣聖会	市民(観客)の皆様と剣聖流剣詩舞の魅力を共有し「鶴岡の文化をつくる」を合い言葉に実施した。「楽しかった。一生懸命だった。」との200名の観客の声であった。コロナ対策も万全を期した。会員も楽しかったとの感想であった。	コロナの収束を願う。市民への公開は継続していきたい。2時間20演目を基本に、内容がマンネリ化せず、常に新鮮さを加味し観客目線でステージをつくっていききたい。剣聖流剣詩舞に会員一人ひとりが生き生きと取り組むことがスタートと思う。

### 第17回鶴岡市芸術祭参加団体公演

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
1	創立98周年 令和4年度白甕社美術展 (公募)	種目:絵画(日本画・油彩・水彩・パステル・アクリル・鉛筆・コラーージュ・版画)・彫刻、工芸約180点(予定)	白甕社	今年度もコロナ禍を懸念しての開催でしたが、大過なく無事終了しました。会員、一般共に出品者数、出品点数も増加しました。特に高校生、芸工大生等の個性豊かな力作は来館者に感銘を与え、充実した美術展となり、入場者数も増加しました。	今年は2年後に迫った「白甕社創立100周年記念展」の準備の一環として、会員の作品頒布展を特別企画展として実施いたしました。2年後にはコロナも収束し、無事にお祝いできますよう会員一同、切に祈念しております。
2	第52回錦心流琵琶演奏会	酒井家庄内入部400年記念物語り(曲目) ①天保一揆の旗風 ②藩校致道館 ③荘内戊辰の戦い ④松ヶ岡 他	錦心流琵琶全国一水会 鶴岡支部	酒井家庄内入部400年記念にちなんで、地元庄内の物語を演奏、皆さんの良く知っている事柄なので、また入場者全員に詞章を差し上げたので、良く理解されたのではないかと思います。コロナ禍で観客数の減少は残念でした。	来年は、研修生の技能向上をはかり、新人の初舞台を増やして行きたい。コロナの収束を願い、小演奏会を数多く行いたいと思います。
3	あつみ作品展	陶芸、写真、生け花等の展示	温海芸術文化協会	絵画や掛軸などの出展があったため昨年に比べて華やかさは増したものの、出展者が固定化しているため展示作品の種類が少なかった。作品展示準備や受付などは会員同士で協力して行い、4日間の会期を終えることができた。	出展者が固定化しているため、会員に対して作品の出展について働きかけをする必要がある。また、より多くの方から会員の作品を観てもらえるよう、広報活動にも力を入れていきたい。
4	第20回 田川民話の会 語り市 “んだば、語ってみっがの朝暁宿”	地元で昔から伝わる“先人の知恵・心温まる民話、誰もが聞いた事がある昔ばなしの語り	田川民話の会	公演の始まりは雨でしたが、徐々にお客様も入り始め一安心。語り手人数が多く、時間も決めたの一人語りでしたが、途中飽きてしまう様子ありと…感じるところもあり見ておりました。構成の在り方、語る人数について検討が必要と思う。	語り手が高齢化の中、一人でも多くの会員の方々へ舞台で語りをやってもらいたいと希望する。今年もスムーズに次の方に渡せるよう努めたり、語る本人が公演中に止まる事がなかったので、今後も継続していきたい。

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
5	第57回さざ波会 民謡と舞踊のつどい	民謡20曲、舞踊6題 民謡教室30分位	民謡・民舞 さざ波会	今回もコロナの関係で、来館者はホール客席の半分に満たなかった。それでもご来場いただいた方々には感謝したい。公演内容について、民謡教室が客席と一体になれず、恒例の花嫁行列もできず残念であった。	コロナの収束を祈りつつ、来年は思う存分やり遂げたい。更に技術の向上を目指し、内容的にも構成を考えながら、民謡を唄いたい人が増えるよう頑張りたい。
6	ハウオリフラススタジオ17周年 マラマ記念公演	フラダンス&タヒチアンダンスの 2部構成にて全26曲予定	ハウオリフラススタジオ	総勢80名のダンサーがひとつの目標に向かって、前日からの準備、また公演後の片付けを手際良く進めることができ、当日は素晴らしい舞台を創り上げる事ができたことに感謝します。	生徒一同、自然の美しさ、ハワイの優しい風を表現し、ひとりでも多くの方にフラの素晴らしさをお伝えできるよう、次回公演に向けて準備しています。これからも、より一層精進したいと思います。
7	一東書道会鶴岡支部俳雅会 40周年かな書作展	1.半紙:13枚 2.2尺×6尺:2枚 3.条幅:9枚 4.全懐紙:5枚(古典) 5.卷子帖:3点 6.扇面(合計45点)	一東書道会鶴岡支部 俳雅会	会員の家庭の諸事情が相俟って、出品を休んだり、止めたりする人が出たりして、作品の数も減る状況があるなか、飾り付けを工夫し、御来場も皆様に飾り方を褒めていただき、沢山の方々から仮名書道のアピールできた！	来年のことは、家庭の諸事情で、まだ詳しい事は考えておりませんが、仮名書道という作品に挑戦してみたいなあと思ってくださる人が増えて欲しいという願いはあります。今後、会員の状況を見ながら考えていきたいです。
8	K×I×Y 三人展 vol.3 —時の覚醒—	昭和40年卒鶴岡南高校3年4組の三人によるグループ展 (写真×木地玩具×ジェネレーティブアート)	K・I・Y	今年が最後の開催になることから、多くの皆様から来場していただきました。この企画のポイントは公演名称にも入っている「×」です。単に三人が作品を展示するだけではなく、三人の個性の相乗効果が生み出す「場」を楽しんでいただけたのではないのでしょうか。	「K×I×Y三人展」は3年計画で行っている企画で、今年(2022年)で最後となります。
9	表千家流茶会	表千家流茶会 1席 2服	表千家同門会 山形県支部庄内地区	コロナ禍で3年ぶりの茶会となり、参加者の期待感を感じました。感染対策に十分に配慮し、ご案内の人数を例年の半分にし、設えや呈茶の方法に苦慮致しましたが、皆様のご理解のもとで茶席を愉しんで頂き安堵しております。	風情溢れる「致道館」で茶会を開催できますこと、ありがたく思います。コロナ禍でも安全に茶会が催され、より多くの方々にお茶に親しんで頂けますよう、研鑽してまいります。
10	第60回鶴岡市合同短歌会	琵琶演奏「斎藤茂吉翁」を鑑賞後、短歌会を開催 応募作品全首を講師より選評を頂きます	第60回 鶴岡市合同短歌会 実行委員会	合同短歌会も第60回を迎え、また、歌人「斎藤茂吉翁」の70周年にあたり、その生涯をスライド映写で鑑賞、錦心流琵琶の演奏と相まって満場の喝采を博しました。午後からの合同歌会は県歌人協会「山川ひろみ氏」に講評をいただきました。	短歌を作る年齢層が、高齢化しつつある現状から、若年層からの関心を高め短歌を広めて行きたいと思う。特に20代、30代の新感覚の世代の喚起を期待したい。気軽に参加できる雰囲気を作り、口語短歌に未来を繋げたい。
11	第87回つるおか小品盆栽展	20cm以内の盆栽を配置し、秋の風情を表現 10席約80点を展示します	鶴岡小品盆栽会	コロナ感染症により、2年間・計4回の展示会を中止せざるを得ない中、思い切って開催しました。その間、月1回の勉強会を統行し会のモチベーションの維持に努め、ようやく参観者に認められる展示会にすることができました。	会員の高齢化が進むなか、入会希望が2名手を挙げてくれて嬉しく思います。盆栽趣味の醍醐味は日常自宅での盆栽との関わりが最重要で、展示会はその発表の場と捉え、会員一人ひとり、日常を楽しんでもらいたい。
12	第59回各流派合同いけばな展	鶴岡市他華道7流派が合同で いけばなを展示する 出版者約200名の予定	鶴岡市いけばな7流派	今回のいけばな展は新しい生活様式を取り入れての開催となりましたが、どの流派もブランクを感じさせない伝統的かつ個性的な作品が多数展示され、多くのご来場者にも楽しんで頂けたと思います。	各流派とも、毎回多種多様な作品を作製・展示しながら、「いけばな」という伝統文化を次世代に伝えながらも、時代に合う良いものは取り入れ、花を生ける喜びや楽しさを、より多くの人と分かち合えればと思います。

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
13	第2回佳興の会公演	琵琶・尺八・三味線・琴などの邦楽演奏と洋楽器等とのコラボレーション演奏	佳興の会	1月に庄内能楽館で7回目ライブ開催予定でしたが、コロナ禍で延期し、10回目ライブを酒田庄内能楽館と鶴岡で開催。一人体調不良で欠席となり、三人でゲストの方と共に乗り切りました。体調管理の大切さを感じた機会にもなりました。	コロナが騒がれ出した約2年前、家に閉じこもってはいられないと結成し、年間4回、四季折々を感じながらライブを続けて来ました。今後も各人が精進し、邦楽の奥深さを学び、日本伝統文化の魅力を伝えていきたい。
14	如月会水墨画展	水墨画約50点、色紙～屏風、50号まで習作から全国入選作品の出品(花、風景、山水等)	如月会	出品数は54点(昨年比-5)。屏風・軸2点、30～50号5点、10号16点、4～8号18点、色紙8点。ジャンルは、山水・風景37点と多く、花・人物・静物13点。全国展入賞、入選作から新会員の作品まで広く充実した展覧会となった。	常に基本に立ち帰って、会員相互に交流・研鑽を積み、更なる内容の充実に向けていきます。
15	朝日俳句・短歌・川柳合同展	俳句・短歌・川柳の作品展示	朝日俳句の会	俳句部門においては、小中学生のほぼ全員から出品があった。なお、川柳や短歌は出品数が減少傾向にあるので、参加者の拡大が必要と考えられる。俳句217点、川柳18点で、趣向を凝らした作品が多かった。	今後も小中学生からは、数多く出品してもらえるよう各学校と連携していくとともに、今まで以上に俳句等に親しんでもらえるよう児童生徒への指導も行っていきたい。また、会員一同、より一層の研鑽に励んでいきたい。
16	ステンドグラス“光彩”作品展	会員によるステンドグラスランプ、パネル、小物等の作品展示 光と影のファンタジーな世界を構成	ステンドグラス“光彩”	芸術祭初参加の作品展を開催する事ができ、出品者23名、作品数135点、色ガラスによる光と影の世界を表現する事が出来ました。多くの方々より感動の言葉を頂き、会員一同励みとなる作品展になりました。	今回は、個々のオリジナルティを明確に表現、より技術を高めた作品づくりに励み、ご来場頂く方々に感動を与える事の出来る作品製作を目指したいと思います。
17	日本九重流鶴城清吟会 第46回吟詠大会	「四季を詠う」として、春夏秋冬の有名な漢詩18吟、その他の吟詠を見る人も楽しめるよう発表します	日本九重流鶴城清吟会	出演者は、リハーサル通り入場、整列、吟詠、退場の各所作を含め、普段の練習通り、各パートを滞りなく務め公演ができた。	次年度も練習を積み、観客の皆様には詩吟を理解いただけるよう心掛けて、各人が臨んでいきたい。
18	第28回飛雲会展	飛雲会会員による書芸術の発表展	書道研究飛雲会	少なからずコロナの影響を受けながら、一年間の成果を発表する機を得られました事は、会員の意欲と情熱を感じた展覧会となりました。文字の意味や表現方法の匠にいつもと一味違った面白さを醸し出していました。	節目となる30回目を目前として、会員各自、様々な工夫を考えています。思い出の残る目標に向かって精進したいと思います。
19	秋季さつき盆栽展	会員11名が一年一年積み重ねたさつき盆栽の美術的・芸術的な空間を感じる作品を目ざし出来たものです	鶴岡さつき盆栽研究会	今回初めて新聞広告を出した。その広告を見て、鉢を持参し相談に来てくれた人が2名あり、一人の方は熱心にメモを取り、父親の鉢を生かすため質問をしていた。会員共々、基本的な研修ができた。もっと来場者数を多くしたい。	鉢の置き方や、花の無い時期をもっと明るくする工夫や、花季時の鉢や盆栽として見る鉢の素晴らしい写真を飾ったりする工夫なども必要である。また、来た人に小品をプレゼントするなど、来場者を増やす工夫を考えている。
20	出羽・大和歴史劇交流公演	「錦姫物語」 蜂子の皇子ゆかりの皇女3人(市民ミュージカル)  「大化の改新」 古代史最大の事件(あすか劇団)	出羽庄内市民ミュージカル	明日香村から2台の乗用車で参加、上演してくれた「時空」と県内外の多くの方達のお陰で、無事に公演が終了事を感謝します。芸術祭参加が初めてだったので、芸文協事務局には大変お世話になりました。	声楽・ダンス・演劇のミュージカル3分野の練習を重ねながら、今年90分の制約があった「錦姫物語」を120分にして、台本・新曲の歌とダンスを充実させ、完成度を高めた公演を目指したい。

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
21	日本九重流朝陽清吟会 第146回吟詠大会 「詩歌で迎える良寛の生涯」	幼少年期13才～壮年期～晩年期74才迄の生涯を辿りながら、詩歌28首を披露します	日本九重流詩吟学会 朝陽清吟会	今年のテーマは「詩歌で迎える良寛の生涯」で、今も多くのの人々に愛される良寛の生涯を5章立てて、漢詩・和歌・俳句31題を各人が朗々と吟じた。特に弟子貞心尼との往復の詩情豊かな表現は、温かな雰囲気にも包まれた。	来年度は九重流創流115年記念大会の開催に向けての準備の為、検討中です。
22	吉続舞踊学園現代舞踊公演	モダンダンス(現代舞踊)の創作作品を発表 子供から大人まで、それぞれの特性を生かし作品を創る	吉続舞踊学園	文化会館の舞台を生かし創造性豊かに舞台創りが出来た。研究生創作の作品もあり、子供から大人まで変化に富み、優しさあふれる舞台だった。感染拡大を極力抑えて、鶴岡酒田合同の発表会にした事が正解だった。	感染収束を祈り、おだやかな日常の訪れを望み、大人も子供も、大切な優しさを失う事の無い様に願ひ、本物の芸術文化活動に挺身したい。文化会館が少しでも人に優しい会場になる様に研究を重ねて、それを生かしたい。
23	「みんなの音楽会」 鶴岡放送児童合唱団定期演奏会	I「歌の花かご」 II委嘱作品初演 「今日はこのままおうちにいて」 III音楽劇 「ちいちゃんのかげおくり」	鶴岡放送児童合唱団	2年越しの信長貴富作曲二部合唱曲集「今日はこのままおうちにいて」全4曲の委嘱初演を中心に据え、質の高い演奏会を目指しました。音楽劇「ちいちゃんのかげおくり」は戦争の悲劇を繰り返さない願ひが込められ、多くのメッセージが客席に届けられた充実した演奏会になりました。	低学年の在団生の長い目での成長を願ひながらの選曲に努めます。また、芯となる芸術性の高い第2ステージや第3ステージの音楽劇など、子供たちの様々な可能性を開花させられるよう工夫を重ね、合唱を楽しんでもらいたい。
24	スイング・クレインズ ・ジャズ・オーケストラ 第22回定期演奏会	ビッグバンドジャズ演奏 第1部ビッグバンド、 第2部ゲストボーカルを迎えるの ステージ	スイング・クレインズ・ ジャズ・オーケストラ	回を重ねプロの演奏者にも楽しみにしてもらえようになり、嬉しい事です。大編成の演奏機会は減っているため、我々もプロも観客も一体となって楽しめる定期演奏会を、これからも開催していきたいと考えています。	コロナ禍は音楽活動に大きな影響を与えました。通常の生活に戻り、多くの観客の皆さまと楽しめることを、何より願っています。
25	第74回荘内書道展覧会	幼児から中学校まで課題があり、高等学校は自由とし、応募している	鶴岡書道会	前年度より、約60点くらい出品数が少なかった。保育園で要項を配布して欲しいと要請があったので、多くの園に配布しようと思います。	多くの出品者・出品数を見込みたいので、要項の配布時期を早めたい。
26	遠州流茶会	遠州流茶会 2席	遠州流茶道山形支部	コロナ感染状況を心配しながらの予防策、また中止の場合なども考えながらの準備でした。実施できて良かったと思っています。2年間出来なかったのが楽しかった、楽しんでいただけた…と思っています。	コロナ感染状況は考えながら進めなければなりません。来年もお茶会が出来れば良いと思います。新規の入門者は増やすのも難しいのですが、地道に広げていきたいと思っています。
27	第13回写団はぐる会員写真展	会員各自がテーマを決めた写真を展示する	写団はぐる	コロナ感染予防対策を踏まえての実施となり、ちょっと不安もあったが、大勢の方に見に来て頂いた事に感謝でした。しかし、会員が少ないので写真説明を充分出来なかったのが残念であった。	コロナ禍の影響で会員同士集まる機会が少なかった。来年度も撮影会を行ったり、「やまぶし温泉・ゆぼか」「羽黒庁舎ロビー」「羽黒芸術文化祭」に写真を展示して会員の親睦を深めていきたい。

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
28	表現舎刻一刻 「劇・平和を語り継ぐ」	第1部 ～庄内藩三方国替騒動記～「領民の旗」 第2部 ヌチドゥー宝「ウチナー(沖縄)～島唄が聴こえて～」	表現舎刻一刻	創立35周年を記念し、酒井家入部400年縁の作品。史実に基づき、領民の視点で舞台化できた。第2部「ウチナー(沖縄)」は、沖縄戦争に巻き込まれた家族の悲劇を描き、記録の語りや沖縄舞踊を入れ、島民の喜びを表現しました。	現代劇と大衆演劇の二つのスタイルで公演を重ね、来年度は、人情時代劇と大衆舞踊、歌謡劇場や歌舞伎の演目等、多様な舞踊を取り入れた、第10回大衆演劇祭りを開催し、楽しい笑いのある舞台をつくりあげたい。
29	宝生流・観世流合同謡曲大会	観世・宝生流合同発表会 謡、連吟、舞囃子、仕舞、連調等20名位	宝生流鶴岡五雲会 庄内謡曲愛好会	ここ数年を振り返っても、どんどん参加人数が減り、心細い限りです。そんな中で、一年稽古した成果を発表できるのは幸いです。観客も少ないなか、内輪の発表会になってしまいましたが、人前で披露することは緊張があり良かったです。	まず「続けること。続けられること。」を目標にして、その結果として、また、芸術祭に参加出来たら良いと思います。
30	アンサンブル・チコーニア 第2回公演 ～西洋音楽との再会 ・江戸と明治の音楽事情～	江戸時代から明治初期の西洋と日本の音楽のレクチャーコンサート	アンサンブル・チコーニア	芸術祭参加公演ということで、音楽的にも学術的にも芸術性の高い「音楽絵巻」という形式で公演しました。音楽絵巻というのは、曲ごとに絵巻の文字の部分を「語り」で表現、絵の部分が「演奏」になるように構成、舞台衣装も時代をイメージしやすいようなものにしてみました。	来年の予定は現在のところ未定です。
31	第20回バウムクーヘン オータムコンサート2022	各種音楽コンクール受賞者、音楽の道を志す受験生音大生による、ピアノ・声楽・器楽演奏	バウムクーヘン	コロナ禍、対策を施しての開催だったが、沢山の方にご来場頂き、幼児から大学生までの素晴らしい演奏により大盛況に終える事が出来た。子供達が力を存分に発揮できたステージとなり、大変嬉しく思っております。	出演者にとって励みや飛躍の場となり、その成長を一人でも多くの方に届けられる様に、未来のある演奏家たちを温かく見守り、支えていきたいと思えます。あわせて、指導者の更なる向上と発展を目標に活動していきます。
32	鶴岡吹奏楽団 第37回定期演奏会	鶴岡吹奏楽団による、吹奏楽の名曲やポピュラー曲等で送る演奏会 指揮:佐藤和敏	鶴岡吹奏楽団	今年もコロナ禍の中での難しい開催となったが、2回目ということもあり、感染対策に於いては昨年よりもスムーズに進めることができた。沢山の方にご協力いただき、今年もなんとか開催にこぎつける事ができた。	これからも「鶴吹」の愛称で地域に根ざす社会人吹奏楽団として、吹奏楽の魅力を表現し、地域の吹奏楽の発展に貢献できるよう、より一層精進して参りたいと思います。来場頂きました皆様、有難うございました。
33	鶴岡土曜会混声合唱団 第71回定期演奏会	1)アカベラ宗教曲 2)コンクール演奏曲 3)ソプラノソロ (ゲストステージ) 4)企画ステージ	鶴岡土曜会混声合唱団	3年連続マスク着用の合唱になったが、コロナ感染者が増えている状況の中で開催できたことは良かった。ゲストの尾形志織さんの素晴らしいソロと渚上千里さんのピアノに触発され、意欲的で感動的な演奏ができた。	今回は788名のお客様にご来場いただいたが、来年は更に多くの方にお出でいただけるように取り組みたい。そのために、日々の練習を通して基礎力や演奏レベルの向上に努めていく。

## 5. 開幕行事（開幕記念公演・展示）へ参加団体の感想等

### 記念公演参加団体（出演順）

No.	加盟★	団体名称	感想・要望等
1	★	松根塾獅子天狗舞伝承班	松根地区の獅子天狗舞は、4月の「節句」、8月の両神社の「例祭」、1月の「地区内合同祝い」で演舞・奉納しております。しかし、コロナ禍の中で、ここ3年間は全ての行事が中止となっており、練習も出来ませんでした。しかし、今回の開幕記念公演に出演要請があり、「荘銀タクト鶴岡のステージに立つことは二度とない機会、何とか成功させたい！」そんな仲間の気持ちで出演させていただきました。リハーサルで皆の気持ちはまとまりました。出来は十分ではありませんでしたが、貴重な経験をしながら、若者の伝承者としての覚悟も感じました。有難うございました。
2	★	山形県大正琴・文化箏愛好会 &こども文化クラブ	芸術祭開幕記念公演に参加できましたことは、活動してきた中でとても有意義なことでした。実行するにあたり、沢山のご協力をいただき、感謝しかありません。ありがとうございました。
3		即興音楽舞踏セッション	先日は大変お世話になりました。この種の会ではあまり前例のなさそうな演目だったので多少の不安もありましたが、なんとか無事終えることができました。ありがとうございました。
4		山形県立鶴岡北高等学校音楽部	コロナ禍で、企画、運営も神経を使われたと思いますが無事開催され、生徒にもお声がけいただきありがとうございました。閉校の前に、市の行事に参加し、市民の皆様演奏を聴いていただけて良かったと思います。また私は常々、文化の営みが高校生のみ、高齢者のみ、またはジャンル毎に閉じずに交流する場があった方が良く考えています。若い世代の活動から高齢者が元気をもらったり、若い世代が人生を豊かに楽しんでいる大人の姿を見ることも、生涯教育の一つといえると思います。そのようなことから、今回芸術祭開幕式典記念公演に参加させていただいたことを感謝いたしますと共に、このような機会が多く設けられますことを期待します。素敵な照明もありがとうございました。
5	★	出羽庄内市民ミュージカル	<p>昨年の開幕公演を拝見して、完成度の高い舞台ばかりだったことを記憶していたので、推薦を受けたことは嬉しかった。鶴岡市芸文協と藤島東田川文化記念館の応援のお陰でこども文化クラブを開催し、可愛い小学生2名が参加してくれることになった。いじめと虐待防止のミュージカル「ハッピーバースデー」。子供の心をわしづかみにするこの作品の人気シーンを、お陰で発表する事ができた。僅か3回の稽古だったけど、保護者が一緒にミュージカルを楽しむ雰囲気、練習を重ねるにつれて、どんどん度胸が据わって行く姿に、古株のメンバーたちが逆に力をもらった。ジュニアの持つ底力は凄—い。初舞台ジュニアは、「すごく楽しかった。又やりたい！」と興奮した口調だった。</p> <p>「蜂子の皇子物語」では、我らの代表、いつも皆の面倒を見る側の方が、タクトの舞台で歌う姿を芸文協の皆さんに見て頂けて良かった。舞台を支えてくれたプロ・アマのスタッフ、芸文協の皆さんには、心からお礼を申し上げます。</p>
6	★	ハウオリプラススタジオ &こども文化クラブ	お世話さまでした。今日のステージは短い時間でしたが、素晴らしかった！とダンサー一同みんな感動していました。自画自賛です(笑)由良の子ども達も最後まで集中して元気に踊ってくれました。無事に終わりホッとしています。本日はありがとうございました☺

展示参加団体

No.	加盟 ★	団体名称	感想・要望等
1	★	庄内写真研究会	今回、荘銀タクト鶴岡のエントランスホールを展示会場にして、市民の方に作品を観賞いただく事ができ、このような機会を与えていただき感謝しています。ありがとうございました。
2	★	さつき盆栽研究会	さつき盆栽8鉢を展示。テーブル4脚、クロス、ビニールカバーを使用し、すごく立派に展示され感謝申し上げます。強いて言えば、盆栽を見る人間からすると逆光で、やはり壁側展示の方が良かったのかなあと感じました。
3	★	スタンドグラス“光彩”	写真・生け花・盆栽・スタンドグラスの4団体が展示でき、入場者にアピール出来たと感じました。新加入団体としての展示をする事ができ、展覧会前に見て頂けて良かったと思う。2日間の展示でしたが、式典前日は展示のみ見に来る人は少なく、午後からの搬入の方が良かった。ホール案内係として、式典・公演も見ることができ感動しました。
4	★	古流松應会庄内支部	今回、芸術祭開幕式典・記念公演で迎え花を展示させて頂き、大変勉強になりました。この時期に公の場で生ける事は少なく、まして古流の伝統の「生花」を生けるには花材の調達が難しく、広い空間にどのような形を生けるか…等課題でしたが、満足できる作品となったと思います。合同花展を見たことがない方にも、古流の「生花」を見て頂くことができた良い機会をとなりました。また、展示4部門のバランスが大変良かったと思います。要望としては、前日に準備を設けて頂いたのはありがたかったのですが、午後からの展示係スタッフ当番の件は、ご検討いただけたらと思います。

## 6. 各地域文化祭(芸術祭協賛事業)実施状況一覧

地域	事業名		実施日	会場	参加者 (出品者) 数	作品数	入場者 (延)数
藤島	第50回藤島芸術文化祭	芸能発表部門	11/6(日)	藤島地区地域活動センター	50	13	83
		展示部門	10/28(金)~10/30(日)	藤島地区地域活動センター	75	166	97
	第33回ふじしま音楽祭			11/5(土)	藤島地区地域活動センター	211	10
羽黒	令和4年度 羽黒芸術文化祭	芸能発表会	11/6(日)	羽黒コミュニティセンター	58	12	73
		作品展示	11/3(木・祝)~11/6(日)	羽黒体育館	726	989	384
櫛引	令和4年度 第54回くしびき文化祭	研修部門	10/8(土)	酒田市歴史探訪(酒田市周辺)	10	—	—
		展示部門	11/3(木・祝)~11/6(日)	櫛引生涯学習センター	527	619	757
		発表部門	11/13(日)	櫛引生涯学習センター	(8団体) <sup>59</sup>	—	160
朝日	令和4年度 あさひ産業文化まつり	芸能発表部門	10/21(金) 10/29(土) 11/3(木・祝)	あさひ小学校体育館 朝日中学校体育館 朝日中央コミュニティセンター	90	14	300
		作品展示部門	10/21(金)~11/3(木・祝)	朝日中央コミュニティセンター	822	920	1,000
温海	令和4年度(第39回)温海文化祭	ステージ発表	11/3(木・祝)	温海ふれあいセンター	127	17	297
		展示部門	10/22(土)~11/3(木・祝)	温海ふれあいセンター	484	857	1,100

## 7. 各地域文化祭(芸術祭協賛事業)の反省点と来年度への抱負

地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
藤島	第50回藤島芸術文化祭	芸能発表部門	出演者の事前の健康チェックや観客の把握等感染対策には苦慮したが、無事に開催できて良かった。退会した団体もあったが、観客として参加してくれたため、加入団体との交流ができた。3年ぶりに抽選会も行いう事ができ、盛会であった。	芸能発表会は昨年に引き続き開催されたこともあり、円滑に進んだが、抽選会は3年ぶりの開催のため運営にもたつきもあった。昨年よりも日常に戻りつつあると実感し、今回の反省点を翌年に生かしていきたい。 来年はコロナが落ち着き、多くの観客を迎えられるようになって欲しい。
		展示部門	高齢化により準備・片付けに苦勞しているが、芸能部門会員等の協力を得てスムーズに行うことができた。 また、年々完成度が高い作品になっていると来場者より好評を得ている。今回は悪天候も重なり、例年の様な集客はできなかった。	多くの団体で会員の減少と高齢化が問題となっているので、会員増加・団体の新規加入を促進していきたい。 さらに多くの方から出展いただけるよう一般の方々への参加の声を増やしてしていきたい。
	第33回ふじしま音楽祭		大勢の出演者と観客の出入りがあるため、密にならないように開催時間を午前・午後に分散して行った。特に午後は3～4団体ごとにグループ化し、出演者や観客を入れ替えながら実施した。 出演者の事前の健康チェックや観客の把握等感染対策には苦慮したが、無事に開催できて良かった。本来であれば中高生がランディアの協力を予定していたが、直前で感染者が急増したため見合わせた。当日、出演を辞退した団体もあり、コロナ禍でのイベント実施の難しさを実感した。	出演者が多く、ステージ上での配置が難しい団体があるので、出演者の割り振りや配置などを工夫していきたい。 次回は多くの観客を迎えられるようになって欲しい。
羽黒	令和4年度 羽黒芸術文化祭	芸能発表会	前年度はコロナ禍で開催できなかったが、感染防止対策を講じ、参加団体を羽黒芸術文化協会加盟団体に限定し、規模を縮小して開催した。 また、観客についても団体の関係者のみに限定した。当日は12団体が出演し、日ごろの練習の成果を観客の前で発表することができた。	来年は出演、入場にかかる制限を無くし、より多くの観客のもと、日ごろの練習の成果を発表できるよう取り組む。また、団体の活動のPRの場にする事で新規会員の取り込みにつなげる。
		作品展示	会員から協力を得て運営や会場設営をスムーズに行うことができた。会員だけでなく地域の方々や保育園、小・中・高校から広く出品協力を得て、絵や書道等の作品展示を行った。 来場者は前回の令和2年度よりも若干減少したが、多くの方々に見てもらいたい機会になった。	小中学生の人数の減少や出品者の高齢化により出品数が減少傾向となっているが、生徒や地域住民の作品を鑑賞する良い機会であり、今後も取り組む。 また、羽黒地域で活動しているサークル等へ呼びかけをしたり、早めに作品展示依頼をし、地域住民からより多くの出品が得られるよう努める。

地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
楡引	令和4年度 第54回くしびき文化祭	研修部門	昨年中止になった酒田への研修を実施。酒田市の歴史を訪ねた。日和山公園で、西廻り航路を開いた河村瑞賢について酒田市資料館の職員の方から解説をいただき、山王くらぶの傘福や本間美術館を見学。 ミライニの図書館も案内され、酒田市の昔と現在を訪ねる研修旅行となった。	楡引地域在住の市民の皆様を対象に、来年度もバスを用いての日廻りの文化財めぐりを開催予定。
		展示部門	昨年度に引き続き1階のみで展示。生花や小中学校の書や絵画の展示も行われた。サークル活動が復活した団体も多く、去年は参加しなかった団体や、新しい書道教室の生徒さんたちも参加いただいたので、バリエーションに富んだ展示となった。特別展示として丸岡地区で活動している団体の、制作した甲冑の展示を行い、反響があったと思う。	来年度は施設の耐震工事が入り通常の運営が難しい。代替の施設は準備できたものの、展示用パネルの運び出しなど実行委員会で検討する必要がある。
		発表部門	学区の小学校、中学校による演奏や、サークル活動をしている団体の合唱やカラオケ、息のあったフォークダンス、ダンスクラブのアップテンポなダンスなど、様々な年代の活動を見ることができた。特別出演では昨年にも引き続きエクセレント・シュガーズによるピアノとフルートの演奏で締めくくられた。	市内での発表会と被ったり、コロナウイルスの感染状況の悪化で、昨年より参加団体が減少した。展示と同様に、来年度は楡引生涯学習センターでの開催が難しいため、実行委員会で検討する必要がある。
朝日	令和4年度 あさひ産業文化まつり	芸能発表部門	10月29日のあさひ小学校学校祭では、学年ごとにダンス、劇、合奏、合唱の発表があり、また10月21日の朝日中学校合唱祭では、学年ごとの迫力ある歌声、美しいコーラスが響き、それぞれ聴衆を魅了した。 11月3日には朝日芸術文化協会加盟団体等による10組14演目の芸能発表が行われ、和太鼓や神楽、舞踊、民謡、詩吟、コーラス、ダンスなど3年ぶりの発表を、出演者、観客ともに楽しむことができた。	地域のサークルや団体が日頃の成果を発表し、地域住民が文化活動に触れる良い機会であるため、さらに充実したステージとなるよう努めていきたい。 また、あさひ小学校学校祭と朝日中学校合唱祭は、あさひ産業文化まつりのプログラムに加わっており、小中学生の学習の成果を地域住民に披露、鑑賞してもらおう良い機会となっている。
		作品展示部門	今年度も書道・絵画・俳句部門に小中学生ほぼ全員から出品があり、児童・生徒の作品の鑑賞に家族等の来場者も多かった。また、俳句・短歌・川柳合同展や、写真、生け花、創作品等の展示など多彩な作品展示を行うことができた。	小中学生の人数の減少などにより出品数が減少傾向ではあるものの、小中学生が学習の成果を発表し、地域住民がその作品を鑑賞する良い機会であり、今後も各学校と連携を取りながら取り組んでいきたい。また、一般の作品についても芸文協加盟団体等と協力しながら、広く地域の方々からの出品が得られるよう努めていきたい。
温海	令和4年度 (第39回)温海文化祭	ステージ発表	今年も感染防止対策を講じた上で無事に開催することができた。昨年のステージ発表と比べて新規も含めて出演団体が多かったため、大変盛況であった。コロナ禍で久しぶりの発表となった出演者からは、観客の前で芸を披露することができ、とても励みになったとの声があった。	感染対策により制限や規模縮小はしているものの、温海文化祭は今年も開催することができた。温海文化祭に向けて活動している出演・出品者も少なくないため、来年度も可能な範囲内で開催を検討していきたい。 出演者や出展者については、今後さらに新規の方も参加しやすいよう、PRに努めていきたい。
		展示部門	今年は中学生の作品が少なかったことによって全体の作品数が少なかった。一般の作品は新規や久しぶりに出展された方も多く、様々なジャンルの作品が出展され、華やかな展示となった。	

## 8. 鶴岡市芸術祭参加公演数等の推移

### 参加公演

年度	鶴岡市芸術祭					県民芸術祭	
	回数	参加公演数	参加団体数	参加者数	入場者数	参加公演数	参加団体数
平成18年度	第1回	39	54	4,224	34,689	17	23
平成19年度	第2回	44	61	4,440	36,505	26	38
平成20年度	第3回	49	68	4,586	41,649	26	38
平成21年度	第4回	46	67	4,369	36,421	32	46
平成22年度	第5回	47	67	4,010	35,874	31	43
平成23年度	第6回	44	63	3,748	31,984	26	38
平成24年度	第7回	46	63	3,411	31,277	33	46
平成25年度	第8回	46	66	3,569	34,556	31	43
平成26年度	第9回	39	49	3,327	24,962	27	36
平成27年度	第10回	42	51	3,316	25,050	26	32
平成28年度	第11回	45	55	3,351	23,129	29	38
平成29年度	第12回	42	52	3,266	22,688	27	35
平成30年度	第13回	40	49	3,223	24,782	26	34
令和元年度	第14回	42	51	3,070	24,309	28	36
令和2年度	第15回	市・県ともに新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					
令和3年度	第16回	28	30	1,975	11,940	17	19
令和4年度	第17回	35	44	2,481	16,087	22	30

参加公演数 地域別内訳					
鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海
39					
39	2			3	
42	1	1	2		3
39	3	1		1	2
41	2	1		1	2
38	2	1		1	2
40	2	1	1	1	1
40	2	1	1	1	1
34	1	1	1	1	1
37	1	1	1	1	1
41	1	1		1	1
39		1		1	1
37		1		1	1
		1		1	1
中止のため参加なし					
26				1	1
32		1		1	1

### 第17回鶴岡市芸術祭における施設別公演等開催状況

施設名称	参加公演数	参加団体数	参加者数	入場者数	備考(参加公演数内訳)
①中央公民館	12	14	363	2,969	展示(3)・公演(8)・文芸(1)
②荘銀タクト鶴岡	6	6	335	3,398	公演(6)
③アートフォーラム	9	15	1,339	8,076	展示(8)・茶道(1)
④市内の上記以外公共施設	5	6	404	1,343	展示(2)・公演(2)・茶道(1)
⑤その他(民間施設等)	3	3	40	301	公演(3)
合計	35	44	2,481	16,087	

協賛事業(地域文化祭)

	鶴岡市 芸術祭	藤 島		羽 黒		櫛 引		朝 日		温 海	
		参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数
平成18年度	第 1 回	211	1,200	1,287	2,200	1,317	1,774	1,247	1,700	1,003	1,990
平成19年度	第 2 回	172	1,200	1,000	1,390	866	2,022	1,254	1,900	1,164	2,200
平成20年度	第 3 回	636	1,360	915	1,200	809	1,755	1,135	1,900	1,032	2,350
平成21年度	第 4 回	678	1,451	965	727	708	1,692	1,034	2,000	1,138	2,200
平成22年度	第 5 回	705	1,545	1,038	1,146	794	1,665	766	1,950	1,063	2,300
平成23年度	第 6 回	674	1,820	1,224	941	672	1,482	639	1,850	965	2,500
平成24年度	第 7 回	639	1,930	1,022	893	702	1,229	701	1,850	993	2,500
平成25年度	第 8 回	639	1,780	1,022	995	721	1,110	701	1,850	979	2,200
平成26年度	第 9 回	529	1,700	1,024	842	671	1,289	872	1,705	905	2,200
平成27年度	第10回	516	1,780	957	728	638	1,340	1,205	1,800	779	1,800
平成28年度	第11回	489	2,470	949	800	698	1,111	1,193	2,250	891	2,250
平成29年度	第12回	517	2,270	1,062	740	664	1,287	1,213	2,100	644	2,250
平成30年度	第13回	522	2,605	1,005	920	694	1,451	1,439	1,800	703	2,250
令和元年度	第14回	693	2,600	1,013	870	675	1,659	1,318	1,700	553	1,400
令和2年度	第15回	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止									
令和3年度	第16回	383	360	中止		184	1,350	758	700	851	1,420
令和4年度	第17回	336	302	784	457	596	917	912	1,300	611	1,397

## 9. 記念事業など

年度	芸術祭回数	分類	公演名等
平成24年度	第7回	賛助公演	第49回現代舞踊合同公演(主催:社団法人 現代舞踊協会東北支部)
平成25年度	第8回	特別参加事業	鶴岡市芸術文化協会創立50周年記念事業 ～ありがとう!明日にむかって～ (主催:鶴岡市芸術文化協会) ◎総合舞台『美しい山河 ここに生命輝く』 ◎総合芸術展『文化と伝統・自然の香り豊かに』
平成27年度	第10回	イベント	第10回鶴岡市芸術祭記念イベント「まちなかアート鶴岡」
		協賛事業	鶴岡市合併・市制施行10周年記念事業 鶴岡市芸術祭協賛事業 地域文化祭交流ステージ(展示) 藤島:錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部、羽黒:黄雞鶴岡歌会、櫛引:鶴岡吹奏楽団、朝日:白甕社、温海:鶴岡竹友会
平成28年度	第11回	関連イベント	第36回全国豊かな海づくり大会協賛イベント 「海づくりアート鶴岡」～海・山・川～今年も響くアートの風! (主催:全国豊かな海づくりアート実行委員会)
平成29年度	第12回	関連イベント	第3回まちなかアート鶴岡 (主催:市民アート実行委員会)
平成30年度	※第56回 県民芸術祭	記念事業	平成30年度 第56回県民芸術祭開幕事業 【H30年9月2日(日) 荘銀タクト鶴岡 エントランスホールおよび大ホール】 ◆オープニングセレモニー <展示・呈茶・歓迎アトラクション> エントランスホール 10:00～ ◆開幕式典および開幕記念公演 総合舞台『水のファンタジー いのちの輝き』 大ホール 13:30～ 主催:山形県・(公財)山形県生涯学習文化財団・山形県芸術文化協会 鶴岡市・鶴岡市教育委員会・特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会
	第13回	賛助公演	第14回洋舞合同公演【H30年7月29日(日) 荘銀タクト鶴岡】(主催:山形県洋舞協会)  2018年全日本大正琴振興会全国大会 【H30年9月15日(土) 荘銀タクト鶴岡】 (主催:2018全日本大正琴振興会全国大会実行委員会)
令和元年度	第14回	賛助公演	現代舞踊協会東北支部 第56回「現代舞踊合同公演」【R元年9月22日(日) 荘銀タクト鶴岡】 (主催:一般社団法人 現代舞踊協会東北支部)
令和2年度	*第15回 芸術祭は中止 (コロナ感染拡大防止 の観点より)	主催事業	鶴岡市民芸術フェスタ2020～伝統を引き継ぎ新しいステージを創る～ 【R2年10月25日(日) 荘銀タクト鶴岡 大ホール】 (主催:鶴岡市芸術文化協会 共催:鶴岡市教育委員会) [出演36団体(加盟14・一般22) 出演者数:のべ500名]

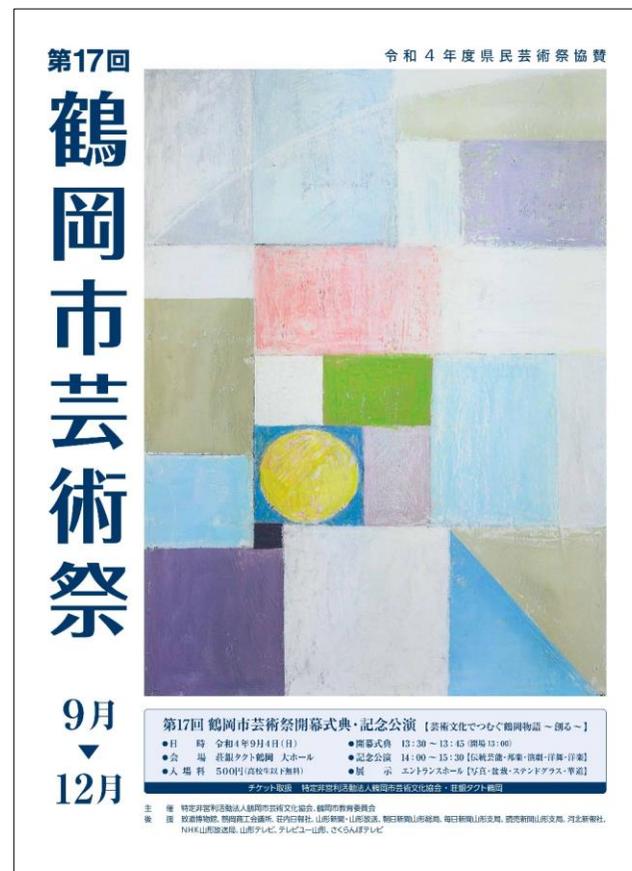
《主催》

鶴岡市教育委員会  
特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会

《後援》

致道博物館  
鶴岡商工会議所  
荘内日報社

山形新聞・山形放送  
朝日新聞山形総局  
毎日新聞山形支局  
読売新聞山形支局  
河北新報社  
NHK山形放送局  
山形テレビ  
テレビユー山形  
さくらんぼテレビ



ポスターデザイン  
白夔社 猪熊 修氏

第17回(令和4年度)鶴岡市芸術祭参加公演総括表

令和5年2月作成

特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会 事務局  
〒997-0346 鶴岡市上山添字文栄100番地 鶴岡市櫛引庁舎  
TEL 0235-57-2008 FAX 0235-64-0515  
E-mail tsurugeibun@tiara.ocn.ne.jp